

## 授業計画書(シラバス)

|     |          |          |                   |       |       |
|-----|----------|----------|-------------------|-------|-------|
| 教科名 | キルンワーク I | 曜日<br>時間 | 水曜日<br>9:10~15:50 | 担当教員名 | 松藤 孝一 |
|-----|----------|----------|-------------------|-------|-------|

|                                 | 前期指導案  |              |  | 後期指導案  |            |  |
|---------------------------------|--|--------------|--|--|------------|--|
| ( 年<br>2 間<br>7 授<br>回 業<br>〜 日 | 4月   | 13 20 27     |  | 10月  | 5 12 19 26 |  |
|                                 | 5月   | 11 18 25     |  | 11月  | 2 9 16 30  |  |
|                                 | 6月   | 1 8 15 22 29 |  | 12月  | 7 14 21    |  |
|                                 | 7月   | 6            |  | 1月   | 11 18 25   |  |
|                                 | 9月   | 14           |  | 2月   |            |  |
| 方授<br>法業                        | ( 講義 ・ (実技) )  |              |  | ( 講義 ・ (実技) )  |            |  |
| 授<br>業<br>内<br>容                | <p>素材としてのガラスを重要視しながら、キャストイング、パート・ド・ペール、フュージング、スランピングといったキルンワークの技術を修得していくことになる。</p> <p>スケッチブックは、アイデアを整理そして発展させていく上で有効であり、その記録が担当教員とのコミュニケーションに役立つ道具として活用される。同じく、常に制作データ(ガラスの配合や電気炉の温度スケジュールなど)をスケッチブックに記録させる。</p> <p>学生にとって初めてのキルンワークの授業ということで、学生に対して分かりやすい指導を心がける。</p> |              |  | <p>前期に学んだ素材や技術をベースに、新たな表現の手法を探し求める。</p> <p>前期キャストイングの応用として、ロスト・ワックスの技法を学び、新たな造形表現を習得する。</p> <p>また、引き型やプレス型などの技術を得ることにより、自分の求めるかたちを作品に取り入れられるようにする。</p> <p>授業を通して、学生が、素材や技法、プロセスをトータルで考え始める機会にする。また、作品の最終展示まで責任を持たせて制作させる。</p> <p>2年次に問題なくキルンワークの制作が自分で行えるように、年間を通してキルンワークの基礎をしっかりと身に付けさせる。</p> |            |  |
| 到<br>達<br>目<br>標                | この授業では、素材の感覚を得ることが目標である。また、素材を通して、キルンワークの基本的な技法を得ること。  |              |  | 学生が、表現として、素材、技術、またそのプロセスを総合的に考えること、また、作品の最終展示まで責任を持つことが目標である。  |            |  |
| 成<br>績<br>評<br>価                | 成績評価の基準は以下の通りである。<br>積極的な授業への参加／意欲的な学習態度／提出期限の厳守／授業の目標水準の到達／出席状況など。  |              |  | 成績評価の基準は以下の通りである。<br>積極的な授業への参加／意欲的な学習態度／課題の完成度／提出期限の厳守／個人の成長度／出席状況など。   |            |  |
| 留<br>意<br>事<br>項                |  |              |  |  |            |  |